

九条だより

第166号

北広島九条の会 2021・10・01 発行
事務局 梁川彰博 (ヤガワ アキヒロ)
TEL・FAX 375-9600
メール kitahiro-9jounokai@live.jp
ホームページ www.kitahiro9.org

お知らせ

北広島九条の会第15回総会を行います。

10月9日(土) 午後2時

芸術文化ホール 活動室

資料代200円 高校生以下無料

2007年11月10日、日本国憲法9条を守るという旗印のもと、北広島九条の会が発足して15年目に入ります。この間の「歩み」を展示し、記念講演を行います。

<記念講演> 神保 大地 弁護士

「市民運動が育んできたもの」

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

「コロナ禍」国民の苦難をよそに、総裁選に明け暮れる自民党。それをテレビ・マスコミが異常な報道を繰り返す。「直ちに臨時国会を開け」の声を無視。

9月8日市民連合中央と4野党が「政策合意」。政権交代へ「市民が扉を開ける」歴史が始まった。

だれが総裁になっても変わらない。9年におよぶ「スガニアベ政治」の総括は聞こえてこない、「モリ・カケ・サクラ」は一体どこへ行ったのか。この間政府は、なにもせず、国民に説明もしない、「直ちに臨時国会を開け」という野党の要求に対して、ダンマリを決め込んでいます。

政府は、臨時国会の召集を10月4日にすることを決めました。

安保法を廃止し立憲主義の回復を求める市民連合北広島

9月19日安保法強行6年、市民のつどいに60人の市民が声を上げる。

「スガ＝アベ政治」から、市民と野党の共同で新しい政治を



あの「安保法＝戦争法」が強行されて6年となった9月19日（日）午後4時、JR北広島駅西口に集まった市民が、間近に迫った総選挙で「野党は共闘せよ」「候補者を一本化せよ」と訴えました。

主催者から、市民連合北広島共同代表で大曲緑ヶ丘のご住職藤田真司さんがあいさつ。仏法の理念である「弱い人にこそ光を当てる」政治が必要と説きました。続いて小岩均道議会議員、立憲の小田島雅博、共産の山本博己、市民ネットの佐々木百合香、各市議会議員が次々とマイクを握り訴えました。美沢の栗田信子さん、西の里の近藤務さんがひと言のリレー、そして飛び入りで池田まき衆議院議員が見えられました。

30分あまりの短い時間でしたが、諦めないで声を上げる、そして来たる総選挙で「野党は共闘」「候補者の一本化」をと活気ある訴えとなりました。市民と野党の共闘を求める5区の会は、22日に両候補者へ一本化の要請を行うとの報告がありました。

閉会は、市民連合北広島共同代表で医師の岡本哲軌さんが、何としても野党共闘でいっしょに頑張りましょう、と挨拶され閉会しました。

☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆

9月22日、「市民と野党の共闘を求める5区の会」が立憲民主党池田まき氏と日本共産党橋本美香氏の事務所を訪れ、「市民と野党の共闘」、「候補者一本化」の要請を行いました。

☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆

◎当会のホームページへの投稿を呼びかけています。お立ち寄り下さい。「憲法と私」のコーナーです。形式は問いません。イニシャル掲載です。

◎募金のお願い。当会は会員制をとっていません。皆さまの寄付による浄財が頼りです。ご協力をお願い致します。

郵便振込み口座・北広島九条の会

02790-9-65384